

パークゴルフ場の 利用促進を

制野 征男 議員

質問

リトールパークゴルフ場は昨年よりも高い利用があり、利用者の裾野も広がっているが、誰もが利用しやすい施設であってほしいとの願いから9月議会でも枯れている芝の部分的な改修を指摘したが、改善されたコースはありますか。

また、コース会員・認定コースへの申請を含めた観光振興につなげる利用を高める具体策の検討・準備をしているのか伺う。



まずは町内利用者
を増やすことに
力を入れたい

新村 卓実 町長

答弁

芝については一部張替えをした箇所もあるが、傷んでいる箇所は春に修正する考えです。

また、町としては管理者や個人の方に愛好会・協会

消防無線
のデジタル化
の延期を

制野 征男 議員

質問

を設立して、最初は日本パークゴルフ協会の「普通会員」としてスタートし、その利用者の中からコース会員を選任するなど提案したいが、まずは町内利用者を増やすことに力を入れたい。観光対策としては、人気旅行誌に掲載、他町との交流や連携、町内大会の充実など、管理者を含めて今後企画検討していきます。

総務省は消防・救急業務に使う無線のデジタル化を2016年5月までと決めたが、松山7町でもそのためにも多額の経費が必要で、1町で3億円前後の投資を



しなければならず、7町に対する政府の補助はわずか8千万円に過ぎない実態にある。デジタル化をしないで、現行のアナログのままでも業務に支障はないと聞いているが、町長はデジタル化を急ぐ政府の方針の理由はどこにあると考えているか。また、松山町村会ではデジタル化の延期と補助金の増額を要望しているが、現在の動向と見込みについてお聞きしたい。

補助制度だけでも
見直してほしい
と要望する

新村 卓実 町長

答弁

消防救急無線は電波法に基づき周波数の割り当て計画で、現行のアナログ方式の使用期限が平成28年5月末までとされており、その後は一斉に使用できなくなります。松山町村会において、デジタル化は緊急の課題ではないとして、延期や補助制度の見直しを道議会民主党の政策懇談会や東京に行った折にも会長から要望しています。

しかし、法律事項として決定しているのが、難しい内容と考えているが、全国的にも同じ意見が出ているので、これからは補助制度だけでも見直してほしいと要望していく。

観光協会への支援を明確に

制野 征男 議員

質問

来年度で交付金がきれませんが、3人の職員の雇用継続に対する覚悟が観光協会の幹部にはありません。町は観光協会にどのような対応を指示し、現状から、今後どのような支援をする意向なのか明確にされたい。また、バスキャンペーン事業は実施から11年が経過しており、実施前の乗り入れ台数まで落ち込んでいる面からも見直しの時期に来ており、乗用車の割引制度一本に絞るべきではないのか。



観光協会には相応の支援、バス・乗用車の割引は対応を協議

新村 卓実 町長

答弁

3年前から交付金が切れた4年後の対応について、収益事業に積極的に取り組み、人件費の自主財源確保が課題になることは観光協会には伝えており、努力するとの事は聞いていました。現状はそうようになってい

ないことは把握していることから、町の財政は厳しくなっていることを理解してもらいながら対応を検討していきます。
バスキャンペーン事業の見直し、乗用車の割引については関係者と対応を検討することにしていきます。

平成23年第4回定例町議会は、12月13日に招集され、平成23年度一般会計補正予算及び各特別会計補正予算等を審議し、いずれも可決され、同日閉会しました。

補正予算

□平成23年度一般会計補正予算(第5号)

……原案可決

歳入歳出予算から9千9百66万5千円を追加し、歳入歳出予算総額を、35億9

百66万7千円としました。補正の主な内容は、次のとおりです。

〔歳入〕

地方特例交付金

1百54万4千円

地方交付税

△2千円

国庫支出金

△48万8千円

道支出金

1千42万8千円

繰入金

8千3百10万6千円

諸収入

4百10万1千円

〔歳出〕

議会費

△24万5千円

総務費

1百6万1千円

民生費

9百23万6千円

衛生費

7千1百43万5千円

労働費

△3万円

農林水産業費

1百11万4千円

商工費

7百35万8千円

土木費

2百48万円

消防費

1百52万1千円

教育費

1千1百16万8千円

諸支出金

△4百95万3千円

□平成23年度バス交通事業特別会計補正予算(第1号)

……原案可決

給料△2百88万7千円など合計4百91万9千円を減額し、歳入歳出予算総額を7千4万9千円としました。

□平成23年度国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)

……原案可決

療養給付費8百44万円など合計2千5百85万円を追加し、歳入歳出予算総額を5億4千1百82万9千円としました。